

君と読みたい物語

きみよみ通信

大井図書館ティーンズコーナー 2026年2月号

新着資料 Pick up!

大井図書館に新しく入った本を紹介します！



『クスノキの番人 ジュニア版 上・下』

東野圭吾/著 実業之日本社



Y 913/ヒ

理不尽な解雇により職を失った青年・直井玲斗は、その腹いせに罪を犯し逮捕されてしまう。そこへ弁護士が現れ、依頼人の言うことを聞くなら釈放すると提案があった。条件を呑んだ玲斗の前に現れたのは年配の女性。千舟と名乗るその女性は玲斗の伯母であるという。彼女が玲斗に命じたのは、<クスノキの番人>になることだった。戸惑いながらも番人となった玲斗は、さまざまな事情で境内を訪れる人々と出会い…。

「図解でわかる14歳から知る世界の格差と資源危機」 インフォビジュアル研究所/著 太田出版
生まれた国が違うだけで、いろんなことが違ってきてしまう。なぜ争いが起き、どんな構造で格差が生まれているのか。現代世界の複雑な動きとその背景を読み解く力を身につけよう。

Y 333/ス

「そのギモン、カガクのチカラでもっと答えます」 日本経済新聞社編集サイエンスグループ/編 日経サイエンス
「どうして？」から始まる身近な「ギモン」。世界にはたくさんの「ギモン」があふれています。授業だけでは物足りない、そんな抑えきれない科学的好奇心に、専門家への徹底取材でこたえます。

Y 404/ソ

「空木の庭」 いとうみく/作 静山社

あのとき、かくれんぼをしようと言ったのは誰だっただろう…。あれから八年。わたしたちは高校一年生になった。絹ちゃんとは、あの日、かくれんぼをしたときから会っていない。

Y 913/イ

「百十三代目の司書見習い」 スチュアート・ウィルソン/著 他 東京創元社

13歳になった子どもがどの職業の見習いになるかが決まる〈召命〉の日。オリバーを採用したのは図書館の司書だという偏屈そうな老人。しかし、出勤初日に師匠になるはずの老司書が亡くなり…。

Y 933/ウ

2月の特集テーマは…

日本の未来・君の未来



2025年10月、日本で初めての女性総理大臣が誕生しました。政治や、それに伴って経済がどのように変わっていくのか。私たちの暮らしがどのように変わっていくのか。政治のこと、お金のこと、日本のそして君の未来のこと一緒に考えてみましょう！

特集資料 Pick up!

「10代からの政治塾」

ふさほ/著 KADOKAWA

Y 310/イ

政治家のイメージを聞かれてネガティブな印象を持つ人も多いかもしれません。そもそも政治って、何のためにあるの？なぜみんな税金を払うことをイヤがるの？ 兵庫県明石市長を10年務めた著者が未来の政治を担うであろう子どもたちに政治を教えます。

「有権者って誰？」

やぶの 藪野祐三/著 岩波書店

Y 314/ヤ

「どうせ私の一票では政治は変わらない」「選挙なんて興味がない」「誰に投票したらいいのかわからない」…そんな思いを抱く若い世代が自らを選挙の当事者として考えるきっかけとなるように「有権者」を切り口に、選挙のしくみや意義をわかりやすく解説します。

「あたらしいお金の教科書」

新井和宏/著 山川出版社

Y 337/ア

自分らしく生きるには？ワクワクしながら働くには？やさしい社会をつくるには？「お金のために働く」と「自分を生きるために働く（お金を手に入れる）」の違いは何か。これから時代に合った生き方をはぐくむために大切なお金の話をしよう。

「13歳からの税」

三木義一/監修 かもがわ出版

Y 345/シ

社会を成り立たせるために必要な税。どんな税があってどのように課税されるのか。公平に税を集めるために、どんな方法がとられているのか。税の仕組みだけではなく、税の基本的な考え方から、現在社会がかかえる税の課題まで描く、税を考えるうえでの入門書。

貸出中の本は、予約することができます。

予約用紙を記入してカウンターにお持ちいただくか、インターネットからも予約ができます。わからないことがあったら、図書館の人にお尋ねください。

品川区立大井図書館

品川区大井 5-19-14 TEL3777-7151 FAX3777-4970

スマートフォン用
OPAC

